

2020

9
月号ぶうげん
びりあ

No.323

ホームページ <http://www.momojima-npo.org/osawara.ed.jp/>

今までと違う・・・

校長 新妻 茂

新型コロナウイルス感染症の新規感染者数がなかなか少なくなりません。おがさわら丸の乗船時に PCR 検査が 8 月 11 日から行われていますが、11 日と 18 日に乗船して帰島してきた本校の教職員は全員 PCR 検査を受けて全員が陰性であると報告を受けています。本校の教職員については、私も含めて全員が元気です。また、今年の夏は、おそらく各ご家庭でも悩まれたことだと思いますが、内地へ行く児童生徒が少なかったようです。朝のラジオ体操も半分ぐらいの児童生徒が参加していました。内地に行っていた児童生徒も全員が無事に帰島したようです。私は内心ほっとしています。

私が今年の 2 月の末から 3 月はじめまで内地に出張したときには、電車の中や往来する人の中にはマスクをしない人もいましたが、7 月に内地へ行ったときにはほぼ 100%の人がマスクをしていました。あらためてこの国はすごいなあと思いました。広尾病院の中に入るのにも、問診と検温、手指の消毒、マスクをしているか等のチェックを受けることになっていますが、緊張感がこちらにも伝わってきました。「新しい生活様式」ということが言われていますが、すこしずつ定着してきていると感じました。

私の東京の家はどうしても新宿を経由しないと帰れないのですが、家族から「感染するかもしれないので帰ってこないで」と言われてしまいました。しかたなく島嶼会館に宿泊することにしました。浜松町界隈でもおもしろいことがありました。都立芝商業高校の前の道路を歩いていたら、芝商業の生徒の下校と重なってしまいました。交差点の信号も赤になってしまい、交差点のところで生徒がたくさん溜まってしまいました。私は思わず後ずさりをして校門のところにいた先生に「これって密だよ」と言ったら、その先生があわてて生徒の整理を始めました。内地の先生方はいろいろと大変だなと思いました。それから、東京モノレールがガラガラだったので、羽田のターミナルはどうなっているのか見に行きましたが、ターミナルも閑散としていました。いろいろなところに影響が出ていると感じました。

また、あるスーパーに行って店内を見回っていたら、不思議なものを発見しました。森永のチョコボールの外側のチョコレートの部分をとったものを袋詰めしたものが売られていました。私は店員さんに「これ売れているの」と聞いてみたところ、これが結構売れているとのことでした。森永の社員さんたちが発想の転換をしたんじゃないかと思いました。私にはちょっと驚きでした。

7 月に内地へ行った時のことを取りとめもなく書いてしまいましたが、何か「今までと違う」ということを感じています。今までの学校だよりで「未曾有」という表現をしてきましたが、現状をありのままに受け止めて何をどうするのかということを考えていかなければなりません。“with コロナ”と言われていますが、新型コロナウイルスがあるものとして私たちの生活をどうするか考えていくということでしょう。その上で森永の社員のように本当にチョコレートが必要なのかと考えることも大事だと思います。2 学期が始まりました。2 学期にもいろいろな行事がありますが、今までと同じようにいくとはかぎりません。難しい判断をしなければならないこともありそうです。

アオウミガメの卵を飼育、観察、放流して

小学校 第3学年担任

小学校3, 4年生は、総合的な学習の時間で、アオウミガメのことについて学習しました。

6月1日に、アオウミガメのことについて、外部講師の方からお話を聞きました。アオウミガメは1回で、100個くらいたまごを産むこと、その中から孵化するのは6割ほどだということ、孵化した赤ちゃんウミガメを海に放流すると、100匹きのうち、この小笠原の海に戻ってこられるのは、1~2匹しかいないことを学びました。自然界の厳しさを感じました。

翌日の6月2日の午前中に、脇浜のかめ生け簀に行き、アオウミガメの卵を採卵しました。砂に埋もれている卵を、そおっと持ち上げ、採卵しました。卵は横にしたり、振ったりすると、孵化しなくなってしまうので、上下前後に気を付けて行いました。みんな大事に大事に採卵しました。

その日の午後、採卵した卵を、外部講師の方が学校に運んでくださり、卵を孵化箱に移し替える作業をしました。孵化箱の底に砂をしきつめ、卵を置き、さらにその上に砂をかけました。ここでも卵の上下前後に気を付けながらひとつひとつ慎重に移し替えました。全部移し終えてほっとしました。

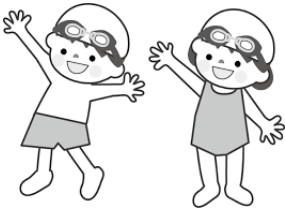
翌日から、孵化箱の観察をしました。孵化箱の中の砂の温度を測定し、30℃を越えないか、卵の様子はどうかを観察しました。砂の温度が、30℃を越えるのが3日続いたら、水を入れた霧吹きで、砂を湿らせて、温度を下げます。3, 4年生は、毎日2人ずつ交代で、観察を続けました。

観察と並行して、ウミガメの赤ちゃんの放流会に向けて発表することを、3, 4年生合同で話し合いました。3年生と4年生がペアになって、ウミガメの卵のこと、ウミガメの赤ちゃんのこと、成長したウミガメのことのグループに分けて、調べまとめました。4年生はさすが上級生。3年生をリードして、調べたり発表の原稿をまとめたりしました。

7月に入り、卵の色も変わってきました。土日をはさんで7月6日に孵化箱の中の卵から、アオウミガメの赤ちゃんが出てきました。まだ全部は出ていないので、少し様子を見ました。

そして7月10日に放流会をすることになりました。当日は、6時にダイブリゾートの2階に集合し、発表会の練習をしました。各グループがわかりやすくするために、画用紙で作ったポスターを活用したり、クイズを出したりしました。6時半には、家族の方たちがダイブリゾートに集まり、発表会を始めました。一生懸命練習したことを発揮して、分かりやすい発表をすることができました。いよいよカメの放流です。まずは孵化したカメをもって、観察しました。カメは孵化してから、お弁当箱と呼ばれるところに入っている養分で数日過ごします。そこを見て、確認しました。甲羅をもつと、足をバタバタさせて、とてもかわいいです。浜辺に移動して、カメの放流です。大きくなって帰ってきてね、と願いをこめて放流しました。最初は戸惑っていたカメたちも、沖に向かって力強く泳いでいきました。カメの卵の飼育、観察、放流を通して、自然界の厳しさや、保護活動の大切さを学んだ学習でした。





今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により水泳授業の実施が危ぶまれました。母島小中学校では、子供たちの健康と安全を第一に考え、学習の内容や形態を考慮しながら水泳指導をしています。

水泳授業時のプールサイドは、灼熱する太陽に打ち勝つような子供たちのやる気でいっぱいです。母島小中学校のプールは、水温が上がると簡単には下がりません。水温の方が外気温より高い時間もあり、「母島温泉！」と言う子供たちもいます。そんな暑さに負けず、練習に励み、泳力をぐんぐん伸ばしています。今年も子供たちの成長がたくさん見られています。

毎年、最初の授業では、学年に応じて目指して欲しい泳力、プールでのきまりや安全な過ごし方について話しています。また、学年代表一名が水泳授業での目標を発表します。

子供たち一人一人が、目標をもって水泳学習に取り組んでいます。友達の泳ぎの良い所を真似したり、泳ぎのアドバイスをし合ったりしている子供たちです。時には、競い合う姿も見られます。検定（泳力テスト）では、練習の成果を発揮しようと力いっぱい取り組み、「頑張れ！」「あと少し、諦めないで！」と応援したり、「おめでとう！」「やったね！」と合格した友達の喜びを共感したりしています。

今年度は、海水泳（海での水泳指導）が実施できなかったため、学校のプールで海での安全な過ごし方や緊急時に取るべき行動についても指導しました。指導内容は、例年実施している海上保安署による指導内容を参考にしています。

中学生は、小学生が学習するクロールや平泳ぎに加え、背泳ぎやバタフライ等の泳ぎにも取り組んでいます。その力強い泳ぎやスイスイ進んでいく泳ぎに憧れる小学生もたくさんいます。

海で泳ぐ機会も多い子供たち。安全に気を付け、泳ぐ楽しさを味わう中で、泳力を伸ばしていくことを期待しています。

9月の生活指導

生活目標

「規則正しい学校生活を送ろう」

- ・自分の生活を見直そう。
- ・あいさつをして、気持ちのよい学校生活を送ろう。
- ・夏休みに取り組んだ学習の成果を発揮しよう。

安全指導 7日(月)

「地震・津波などの災害時における安全確保」が重点指導目標です。

地震・津波などの災害時に起こりうる危険性を考え、安全確保のために必要な事柄について指導します。また、災害時に自分でできること、協力してみんなのためにできることについて話し合い、いざというときに実行できるように指導します。

避難訓練 1日(火)

村の防災訓練に参加し、地震発生による津波の来襲を想定した避難訓練を行います。津波の際の避難経路や集合場所を確認させ、診療所までの最短距離を考え、校舎を出てC線を走って避難させます。

交通安全教室

9月7日(月)3校時(低学年)、4校時(高学年、中学生)に交通安全教室を行います。小学校では校庭の特設コースを実際に自転車で走行しながら正しい交通ルールも学びます。

2学期の主な行事予定

- ◆村学カテスト
9月4日(金)
- ◆学芸会
10月31日(土)
※振替休業日11月2日(月)
- ◆ロードレース大会
12月4日(金)
- ◆終業式
12月25日(金)



平島校外学習(小4,5)・移動教室(中1)について

延期されていましたが、平島の校外学習(小4,5)と移動教室(中1)を下記の日程で実施いたします。

- 校外学習 (小4,5) → 9月15日(火)
 予備日 9月16日(水)
 9月17日(木)
 9月18日(金)
- 平島移動教室(中1) → 9月 3日(木)
 予備日 9月 9日(水)
 9月10日(木)

9月の主な行事予定

日	曜日	行事名	場所	日	曜日	行事名
1	火	避難訓練	SC 在島	16	水	平島校外学習㊸①(小4,5)
2	水		SC 在島	17	木	平島校外学習㊸②(小4,5)
3	木	平島移動教室(中1)	SC 在島	18	金	平島校外学習㊸③(小4,5)
4	金	村学カテスト(小2~中3)		19	土	PTA プール㊸①
5	土			20	日	PTA プール㊸②
6	日			21	月	敬老の日
7	月	朝礼 安全指導 交通安全教室(全)		22	火	秋分の日
8	火	あいさつ運動始		23	水	色覚検査(小1・中1)
9	水	平島移動教室㊸①(中1)		24	木	
10	木	水泳指導終 プール納め(小) 平島移動教室㊸②(中1)		25	金	乳房山校外学習(小3)
11	金	プール納め㊸(小)		26	土	
12	土	PTA プール開放①		27	日	
13	日	PTA プール開放②		28	月	中朝礼
14	月	朝礼(保健指導) あいさつ運動終		29	火	
15	火	平島校外学習(小4,5)		30	水	